

第6回吹田市政策会議開催結果について

日時:平成28年10月4日(火)9時~9時45分

場所:特別会議室(本庁舎高層棟4階)

政策会議構成員6名の出席

(市長、春藤副市長、池田副市長、行政経営部長、会計管理者、消防長)

○案件名	○担当及び関連する部局名
平成29年度(2017年度)予算編成方針について	行政経営部、税務部
○審議内容と結果	
【案件概要】 平成29年度(2017年度)予算の編成に先立ち、国の経済及び財政の動向、本市の財政状況や収支見通しなどを踏まえて、予算編成方針を策定します。	
【所管部の考え方】 各部局において部長のリーダーシップのもと、部マネジメント会議を開催し、課題解決、目標達成等のため限られた財源を効果的に活用し、部としての戦略が明確となる効果的な予算となるよう取り組むこと。 また、各部の重点取組の内容を念頭に置き、配分予算の範囲内で平成29年度のみならず将来的な負担を慎重に検討し、持続可能かつ効率的・効果的な事業内容の予算要求とすること。	
【審議事項】 平成29年度(2017年度)予算編成方針について、御審議いただくものです。	
【審議結果】 行政経営部より、資料に基づき、審議事項について説明があり、その後質疑応答を行いました。 指示・・・「持続可能な財政運営」を構成する要素について、例や数字で示すなどの具体的な提示ができるよう検討を進めてほしい。 指示・・・基本的事項(5)は非常に重要な視点である。現状では、国や府の補助金等が廃止・削減された場合、市の単独事業として実施する方向で進めがちであるが、そうではなく、事業実施にあたっては、事業の再構築をするという考え方が必要である。 指示・・・国や府の補助制度を活用し、積極的に財源の確保に努めてもらいたい。特定財源の確保にあたっては、各省庁や府に足を運び、幅広い範囲で頻繁に情報収集を行う必要があるため、それらに必要な旅費については、柔軟な運用を行うように。 指示・・・長期の収支見通しにあたっては、複数のパターンを想定しておいた方がよい。 指示・・・中長期的な視点に立って、戦略を持った財政運営を行うように。 まとめ・・・本案件については承認された。手続きを進めることとする。	